

令和6年度福岡県 ノーリフティングケア普及促進事業 実践報告



つ・な・ぐ

～ノーリフティングケアを継続していくコツ～
二期生 社会医療法人弘恵会 介護老人保健施設 アルテンハイムヨコクラ

アルテンハイム ヨコクラ 概要

入所定員 100名 ショートステイ空床型5名
平均介護度 3.0
介護職員数：32名 平均年齢：38.3歳 介護職員の常勤換算数：31.6
ベッド：100台 （電動90台、手動ベッド10台）
車いす：73台 （標準型38台、跳ね上げ式18台、リクライニング17台
ティルト&リクライニング車椅子0台）
フレックスボード：6枚
スライディングボード：4枚
スライディングシート：15枚
スライディンググローブ：9組
スタンディングリフト：0台

令和6年の目標



職員研修

大・中・小規模の研修をバランス良く継続して実施したい。
自施設で行うだけでなくグループ施設と一体となって行うことで、グループ全体の活性化と価値観の共有を図る。
またノーリフティングケア委員のキャリアアップを支援する機会となる。



福祉用具導入の検討

スタンディングリフトを導入したい。
座位保持ができる方はベッド⇄車椅子間はスライディングボードで抱え上げずにケアできるが、座位保持できない方やトイレ介助の場面での負担軽減を図りたい。



SNS

様々な取り組みを行って終わりにせず、告知する。
SNSで発信することで介護職場のイメージアップや若年層の関心を集め人材確保に繋げたい。
また、施設の魅力を発信し、施設の認知度向上につなげていきたい。

3施設合同研修 (大規模研修)



常照苑くすのき通り
サンシャイン
アルテンハイムの3施設で
合同研修を実施

施設内全体研修 (中規模研修)



アルテンハイム自施設内で
の研修を年に2回実施。
全職員を対象として行う

介護職定期研修 (小規模研修)



業務時間内に30分程度の
ミニ研修を行う（年2回）
基礎や実技のブラッシュ
アップを中心に実施

スタンディングリフト導入の検討



スカイリフト レンタル
レンタル料金¥20,000/月
対象者：6名
目的：起立練習の支援
排泄支援



スタンディングリフトHug
デモ機をレンタル
対象者：4名
目的：排泄支援

▶▶▶ 2機種を比較し、今後はHugを購入もしくは必要時にレンタルの予定

令和6年の目標



職員研修

大・中・小規模の研修を
バランス良く継続して実施
したい。

- ・3施設合同研修実施
- ・施設全体研修2回開催
- ・介護職研修2回実施

達成度 **80%**



福祉用具導入の検討

スタンディングリフトを
導入したい。

- ・ハグデモ使用実施（1か月）
- ・スカイリフトレンタル実施
（3か月予定→1か月で返却）

30%



SNS

様々な取り組みを行って
終わりにせず、告知する。

- ・未実施

0%



ノーリフティングケアメンバーが入れ替わる中で

活動を「つ・な・ぐ」には
活動期間が長くなるほど色々な「コト」が起こる



福祉用具 誰にどれを使う どうやって誰が決めていますか？

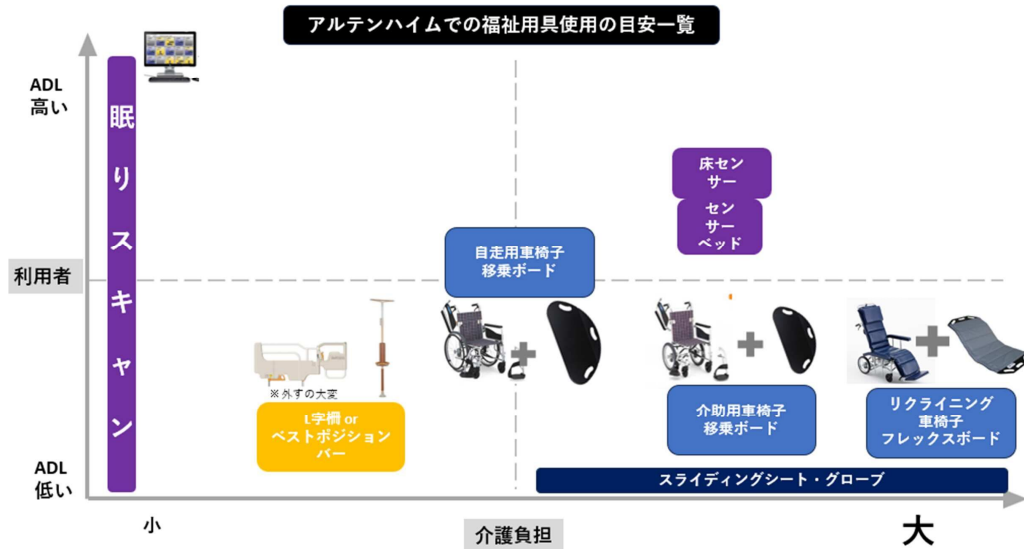
ノーリフティングケアを行っていくと必ずと言っていいほど
新たな福祉用具が増えます。

その増えた福祉用具を有効に使うためにはアセスメントを行
い適切な利用者に適切な福祉用具を使用して頂くことが大事
です。

ベストポジションバーにするか、L字柵にするか問題
L字するとベッド柵外すの大変だから
ケア全般がしにくくなる問題

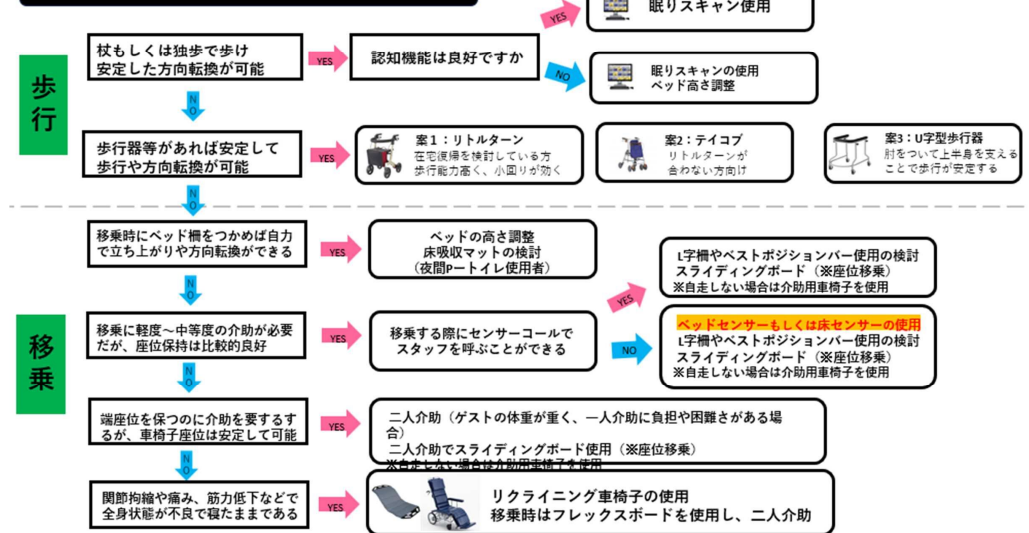
アセスメントを支援してくれるツール（マニュアル）を作成し、全職員が福祉用具に対
して適切な意思決定ができるようにしたい

まずは施設で使用している福祉用具を一覧にする

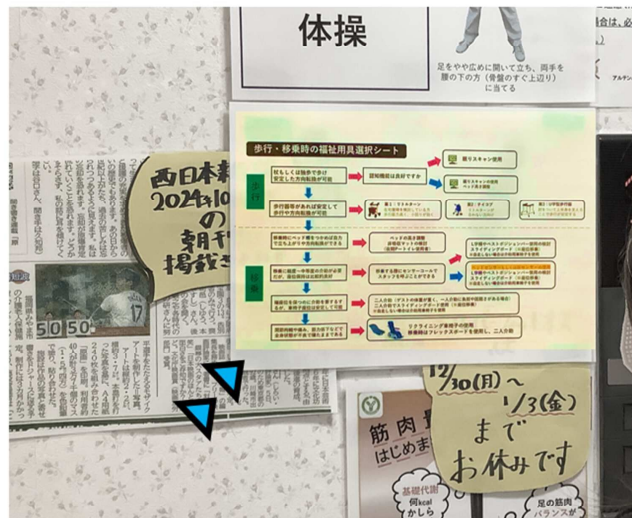


福祉用具を選択する際の簡易アセスメントシート

歩行・移乗時の福祉用具選択シート



スキマ時間に周知を行う



まずは目立つところに貼って職員に「知ってもらう」工夫を

2025年の目標

